# モエンパネル　施工のポイント

## ■ 木胴縁の取り付け

### （1）木胴縁の方向

● 鉄骨造の場合、C形鋼と木胴縁を直交させます。

### （2）木胴縁の標準寸法と間隔

● 木造の場合、木胴縁の厚さは、18㎜以上とします。縦胴縁または、耐力面材がある場合の横胴縁では、必要な引き抜き耐力が確保できる材質（ベイツガなど）の場合は15㎜以上とすることができます。
● 鉄骨造の場合、木胴縁の厚さは33㎜以上とします。
● 木胴縁の幅は、一般部45㎜以上、モエンパネル上下接合部･左右接合部･開口部周囲･出入隅部90㎜以上とします。
● 木胴縁の間隔は、500㎜以下とします。

### （3）木胴縁の留め付け方法

● 木造の場合、N65、CN65以上の釘またはφ3.8㎜×50㎜以上の木ビスを使用して500㎜以下の間隔で柱･間柱に留め付けてください。
● 鉄骨造の場合、φ5㎜×60㎜以上のリーマ付きドリルビスを606㎜以下の間隔でC形鋼に留め付けてください。
● 開口部周囲の木胴縁は、30㎜以上の隙間を設け、通気を確保してください。

## ■ モエンパネルの施工

### （1）割り付け

● 割り付けは、芯振り分けとし、開口部左右に小幅物ができないようにしてください。

### （2）釘留め

● モエン用釘を用い、モエンパネル端部（合じゃくり部を除いた厚い部分）より20～35㎜離して留め付けます。

### （3）モエンの切り欠き加工

● モエンの切り欠きは原則として板幅（910㎜･1000㎜）の1/2以下としてください。
コの字形状の場合は残り板幅が1/2未満の時やモエンパネルの板幅が100㎜以下になる場合は、切断し、切断面の小口に2×2㎜幅の面取り加工を施し、突き付けて留め付けてください。なお、面取り加工部はモエンシーラーを塗布してください。

## ■ 専用同質出隅の施工

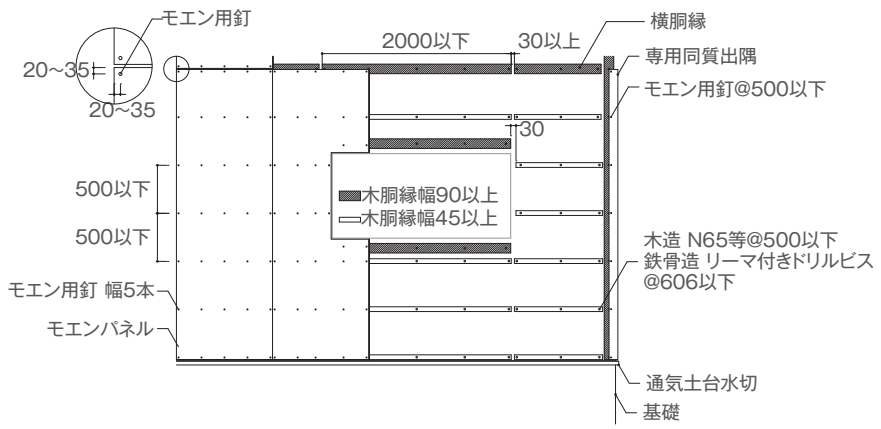
● モエン用釘の長さ方向の釘打ち間隔は500㎜以下、端部より20～35㎜離して留め付けます。

## 1階と2階、2階と3階の取り合い部【化粧目地仕様(基本仕様)】の場合

木胴縁下地組み［横胴縁］とモエンパネルの留め付けについて

## ■ 木胴縁の取り付け

● 木胴縁は、2m以下の間隔に隙間（30㎜以上）を設け、通気を確保します。

## ■ モエンパネルの施工

● モエン用釘を用い、パネル幅に対して5本、胴縁毎に留め付けてください。